



久留米大学病院 地域医療連携広報誌

News Letter

令和4年度
2022 夏号

人と地球にやさしい、
生命 (いのち) を慈しむ医療

2022春号より
外来担当医一覧表と
ニュースレターが
一冊になりました



CONTENTS

- ご挨拶 2
- 数字で見る久留米大学病院
「News Letter」アンケートのお答え 3
- 消化器病センター・外科部門特集 4~5
- 外来担当医一覧表 6~12
- 令和4年度 休日PETがん検診のご案内 12

 **久留米大学病院**
KURUME UNIVERSITY HOSPITAL

久留米大学病院 医療連携センター

ご挨拶



久留米大学病院 副院長
心臓・血管内科

福本 義弘

日頃より、久留米大学病院へ患者さんをご紹介いただき、皆様に深く感謝申し上げます。久留米大学病院では地域の医療機関の皆様と連携し、急性期～慢性期～在宅とシームレスな医療の継続ができるように努めております。

久留米大学病院は、地域の医療機関の皆様と密な連携をとりながら、地域包括ケアを支えて参ります。またインターネットを利用した地域医療連携システムも強力にバックアップし、地域医療連携の強化を目指します。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

SINCE1928



久留米大学病院 副院長
内分泌代謝内科

野村 政壽

久留米大学病院には、久留米・筑後地区の皆様に安心・安全な最新の治療を提供することはもちろん、新しい医療を創出し医療の発展に貢献することも期待されています。臨床研究センターでは医師、薬剤師、看護師などのスタッフが協力し質の高い臨床研究を支援しています。久留米大学病院はこれからも久留米・筑後地区の先生と協力して、診療と研究に邁進し、地域発の医療イノベーションに貢献して参りたいと思います。今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。

SINCE1928



久留米大学病院
小児外科

加治 建

昨年11月より小児外科教授を拝命し、およそ6カ月が経過しました。小児外科は新生児から乳児期に手術を受ける赤ちゃんが多く、家族の不安も大きいので、手術の必要性やその有効性を十分に説明して、患児、家族との信頼関係を築くことを第一に考えて診療を行っております。また、小児外科領域においても鼠径ヘルニア、腸重積症、急性虫垂炎などの疾患では内視鏡外科手術を導入しており、整容性にも配慮した手術を行っています。子どもたちの明るい未来のために、地域の先生方と密に連携を図り、低侵襲で安心、安全な医療を提供できるように教室を挙げて研鑽を積んでいきたいと考えております。今後ともご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

SINCE1928



久留米大学病院
整形外科

平岡 弘二

この度、久留米大学医学部整形外科学教室の主任教授を拝命いたしました。

歴史ある教室の舵取りを任されて、身の引き締まる思いです。我々の教室は大学病院で骨軟部腫瘍、脊椎脊髄病、外傷、手の外科を治療し、医療センターにて各関節疾患、スポーツ障害を扱っており、急性期から回復期までのリハビリテーションを行っています。このようにあらゆる疾患に対応し、地域医療に貢献していく所存です。何卒よろしくお願い申し上げます。

SINCE1928

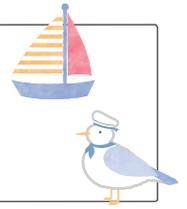
数字で見る久留米大学病院 2021年度



「News Letter」アンケートのお答え たくさんのご意見・ご要望いただきました

- 外来担当医一覧表に外来TEL番号・FAX番号を盛り込んでほしい
A. 夏号より掲載しておりますのでご活用いただけると幸いです。
- 各診療科の診療部長(責任者)を教えてください
A. 当院ホームページに掲載しておりますのでご参照ください。
- 各診療科の特徴・最新治療の取り組みについて取り上げてほしい
A. 今後、各診療科の特徴・最新情報を取り上げていく予定です。ご希望の内容がございましたら、同封しておりますアンケート用紙にてお知らせください。
- 紹介予約センターは混み合うことが多く連絡が取れず患者さんの待ち時間が長時間となった
A. ご迷惑をおかけして申し訳ございません。電話がつながりにくい場合は、紹介状を先にFAXしていただきますと、予約センターから紹介元の病院または患者さんへ直接連絡させていただきます。
- 久留米大学病院かかりつけの患者さんが土・日・祝日に急変して問い合わせがあったらどのように対応するのか
A. 時間外及び休診日の緊急時は、各診療科病棟へお問い合わせください。外来担当医一覧表に電話番号を記載しております。
- 外来担当医一覧表に〇月〇日付と明記してほしい
A. 夏号より掲載しております。「News Letter」は、3カ月に1回の発行となっておりますので、最新情報につきましてはホームページにてご確認をお願い致します。(6ページにQRコードを載せております。)
- 連携施設(医療従事者)が参加できる研修会・勉強会の実施について
A. ホームページに掲載しておりますので、公開講座等をご確認ください。
- 各科が各々で発行している広報誌等もニュースレターの1冊にまとめたなら如何か
A. 今年度から、「外来担当医一覧表」と「News Letter」を統合し発行しております。広報誌の発行方法について今後検討させていただきます。貴重なご意見ありがとうございました。

消化器病センター・外科部門特集

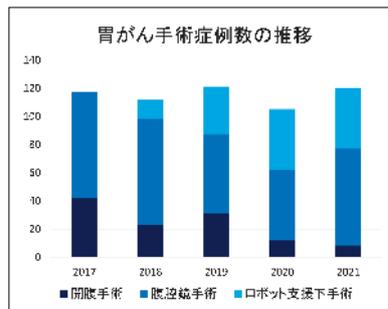
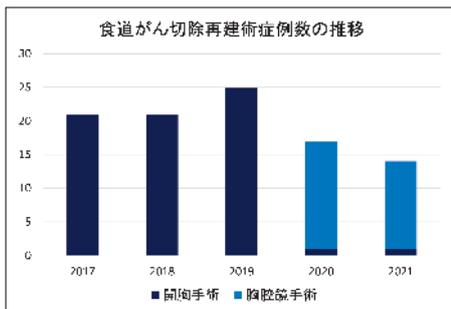


石橋 生哉

上部消化管グループ

上部消化管グループでは、食道がんと胃がんをはじめ食道裂孔ヘルニアや胃GISTなどの外科治療を行っています。近年、食道胃接合部がんが増加していますが、組織型や進行度、占拠部位によって、異なる手術のアプローチが必要になります。当院では症例に応じて、食道外科と胃外科の専門医が対応できるシステムとしています。また、がんの治療以外にも、肥満患者やコントロール困難な糖尿病患者さんのための減量代謝改善手術を導入開始しています。

当院で行う手術は、ロボット支援下手術と胸腔鏡下・腹腔鏡下手術がほとんどで、手術による身体への負担を減らし、多職種と協力したチーム医療で、速やかな日常生活復帰を目標に治療を行っています。加えて、がんに対する標準治療の確立と進歩を目指した国立がん研究センターを中心とした日本臨床腫瘍研究グループが行う臨床試験に参加しているため、最新の治療を受けることができます。



藤田 文彦

下部消化管グループ

外科学講座で下部消化管グループのチーフをしている藤田と申します。下部消化管グループでは、大腸悪性腫瘍手術をはじめ、小腸・大腸の良性疾患や成人鼠径部ヘルニア手術を担当しています。大腸悪性腫瘍手術においては、近年、直腸癌の比率が増加しており、肛門機能を温存する手術や最新のロボット手術も導入して取り組んでいます。コロナ感染症の影響で2021年の症例

はやや減少しましたが、143例の大腸悪性腫瘍手術を施行し、そのうち腹腔鏡下手術は131例(うち、ロボット支援下手術20例)とその殆どを患者さんに負担の低い低侵襲手術で行っています。また、近年話題の遺伝性大腸癌に関しても遺伝学的診断や遺伝カウンセリングにも積極的に取り組んでいます。

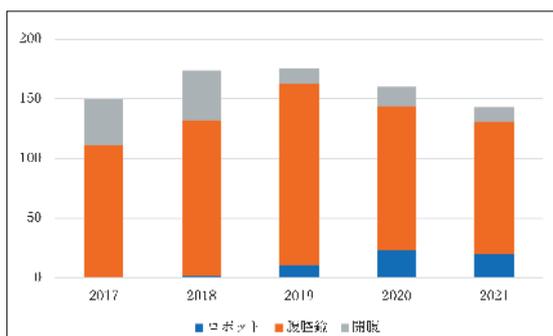


図1. 大腸悪性腫瘍手術実績



図2. ダヴィンチ手術



酒井 久宗

肝胆膵グループ(肝臓)

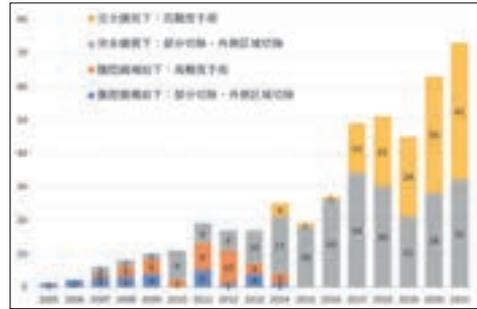
高度進行肝癌に対するコンバージョン肝切除と腹腔鏡下高難度肝切除について

肝細胞癌においては紹介時に切除不能とされる高度進行症例もありますが、消化器内科との連携により肝動注化学療法のNew FP療法や全身薬物療法アテゾリズマブ+ババシズマブ併用療法により切除可能となる症例も増加しており、コンバージョン肝切除も積極的に施行しています。転移性肝腫瘍においても、肝切除を第一選択とし、切除可能であれば積極的に肝切除を行う方針としています。

当科では2005年より腹腔鏡下肝切除を開始し、466例の腹腔鏡下肝切除を施行してきました。現在まで405例の完全腹腔鏡下肝切除を施行し、高難度手術とされる区域・葉切除も144例施行しており、特に前区域・中央2区域切除を腹腔鏡下におこなっている施設は全国的にみてもごく少数です。当科での腹腔鏡下肝切除の手術死亡は0人/466人(0%)であり安全に施行できています。

当科における腹腔鏡下と開腹下の比較では、手術時間(274分 vs.376分)、出血量(50cc vs.405cc)術後在院日数(8日vs.14日)、輸血率(1.2% vs.14%)、胆汁漏(0.7% vs.5.7%)と周術期成績が著明に改善しています。従来肝切除は出血の多い手術でしたが、腹腔鏡下の気腹圧による出血量の低減、拡大視効果による精緻な脈管の処理が合併症の低下につながっていると考えており、患者さんにとって術中から術後、安全で負担の少ない手術となっています。腹腔鏡下肝切除の適応を、腫瘍径10cm以下、主要な脈管に浸潤を認めず、胆道再建を要しない症例としており、現在年間約130例の肝切除のうち約70例を腹腔鏡下に行っています。本年度からはロボット支援下腹腔鏡下肝切除が保険収載されたこともあり、現在導入すべく準備を進めているところです。

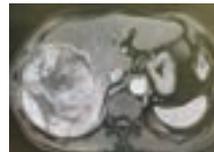
【腹腔鏡下肝切除】



開腹肝切除の創部(右葉切除)



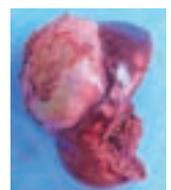
腹腔鏡下肝切除の創部(中央2区域切除)



当初右葉13cm大、肝内転移あり切除不能症例。消化器内科にてATZ+BEV併用療法。



主腫瘍は9cmに縮小、viability、肝内転移も消失。



腹腔鏡下肝拡大後区域切除施行し、合併症なく軽快退院。



久下 亨

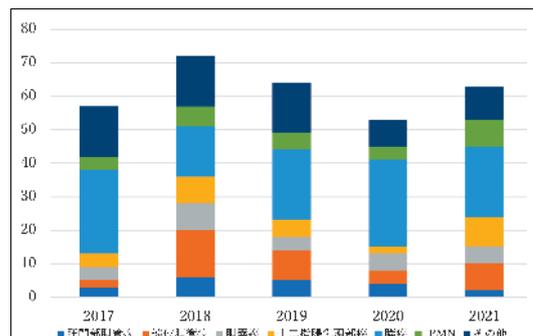
肝胆膵グループ(胆道・膵臓)

膵臓の外科治療

当科における胆道と膵臓の年間手術数は50~80例で、この地域のハイボリュームセンターとしての役割を担っています。その中で、膵臓癌の治療成績は5年生存率が25.6%と極めて不良であり、外科単独ではよい成績が得られていないのが現状です。そのような中、当科では、周術期に化学療法もしくは化学療法に放射線療法を加えた術前治療を導入したところ、これまでより10%程度の予後の改善が認められました。また、全国的な臨床試験でも切除可能な膵臓癌の術前化学療法が、外科治療単独より予後の改善が報告されています。久留米大学病院では、膵臓癌に対する術前化学療法を2020年度より本格的に導入しました。化学療法導入後の手術総数はこれまでに36例で、全例安全に化学療法が施行できました。施行後の画像評価では、癌の縮小率は30%以下でしたが、切除された膵臓癌を顕微鏡で見ると、癌が消失しているという結果が5例に認められました。予後への影響がどれほどか、まだまだ詳細な検討が必要ですが、難治性といわれている膵臓癌の克服に向けて手ごたえを感じているところです。

<診療実績(胆膵疾患)>

胆膵疾患の手術は、直近5年間で50~70例で推移しています。膵体尾部切除例をはじめ、積極的に腹腔鏡下手術を導入しております。2021年は、18例に対して腹腔鏡下手術を施行しました(全膵切除例の31%。膵体尾部切除例に限れば、66%を占めます)。





外来担当医一覧表

令和4年7月1日現在



こちらから web で詳細を確認できます

紹介予約センター TEL:0942-27-5673/FAX:0942-31-7897

●小児科

外来 TEL:31-7614/FAX:35-4732

病棟 TEL:31-7662

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内分泌	古賀木綿子		西岡 淳子 古賀木綿子	西岡 淳子 古賀木綿子	西岡 淳子 齊木 玲央 (第1・3・5週のみ)	西岡 淳子 齊木 玲央 (第1・3・5週のみ)	海野 聡子 牛嶋規久美	海野 聡子 牛嶋規久美	喜多村美幸	喜多村美幸
神経発達	山下裕史朗 原 宗嗣 弓削康太郎 小池 敬義 石井 隆大 山下 大輔	原 宗嗣 弓削康太郎 小池 敬義 石井 隆大 山下 大輔	弓削康太郎 小池 敬義		山下裕史朗 原 宗嗣 小池 敬義 弓削康太郎 石井 隆大 山下 大輔	小池 敬義 原 宗嗣 弓削康太郎 石井 隆大 山下 大輔	山下裕史朗		弓削康太郎 松石豊次郎	弓削康太郎 松石豊次郎
腎・泌尿器		田中 征治	田中 征治 倉田 悟子 (月1回診療) 江崎 拓也 (第1週のみ) 日吉 祐介	田中 征治 倉田 悟子 (月1回診療) 江崎 拓也 (第1週のみ) 日吉 祐介		荒木潤一郎	田中 征治 荒木潤一郎	田中 征治 荒木潤一郎		田中 征治
循環器	須田 憲治 籠手田雄介 寺町 陽三 高瀬 隆太 津田恵太郎									須田 憲治 籠手田雄介 寺町 陽三 高瀬 隆太 津田恵太郎
アレルギー			岡松 由記	岡松 由記						
血液腫瘍			稲田 浩子	稲田 浩子			大園 秀一 中川慎一郎 満尾 美穂 大石 早織 松尾 陽子	大園 秀一 中川慎一郎 満尾 美穂		
新生児			原 直子 (第2・4週のみ)	原 直子 (第2・4週のみ)		桑原 浩徳	七種 護	七種 護	木下 正啓	木下 正啓
代謝遺伝		渡邊 順子 高瀬 隆太			渡邊 順子 高瀬 隆太 福井 香織	渡邊 順子 高瀬 隆太 福井 香織				
感染症	後藤 憲志 屋宮 清仁 島 さほ								後藤 憲志 屋宮 清仁 島 さほ	
消化器 肝臓					水落 建輝 安田 亮輔 加藤 健 白濱 裕子 坂口 廣高 (第2週)				水落 建輝 安田 亮輔 加藤 健	
免疫・膠原病			西小森隆太	西小森隆太				西小森隆太		
予防接種			後藤 憲志 屋宮 清仁						屋宮 清仁 島 さほ	
総合診療	荒木潤一郎	満尾 美穂	原 宗嗣	原 宗嗣	屋宮 清仁	七種 護	籠手田雄介	海野 聡子	小池 敬義	古賀木綿子
心身症	石井 隆大	石井 隆大			石井 隆大	石井 隆大				

●小児外科

外来 TEL:31-7614/FAX:35-4732

病棟 TEL:31-7663

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
全般 胆道閉鎖症 消化器	深堀 優	深堀 優	七種 伸行	七種 伸行						
全般 消化器 呼吸器 腫瘍	古賀 義法		古賀 義法	古賀 義法	加治 建 古賀 義法	加治 建 古賀 義法			升井 大介 東館 成希	升井 大介 東館 成希
全般 肝胆道 消化器 腫瘍							東館 成希 七種 伸行	東館 成希 七種 伸行		

● 歯科口腔医療センター

外来 TEL:31-7623/FAX:31-7950

病棟 TEL:31-7677

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
歯科・口腔 外科疾患初診 <専門外来> 歯科・口腔外科・ 口腔内科疾患初診	楠川 仁悟		楠川 仁悟 中村 謙		楠川 仁悟		中村 守厳		中村 守厳 中村 謙	
<外来小手術>		外来担当医		外来担当医		外来担当医 名取 徹		外来担当医 古賀 真		外来担当医
<専門外来> 睡眠時無呼吸症候群				外来担当医						
<専門外来> 顎関節症							中村 芳明 (第1週のみ)			
<専門外来> 歯科矯正 顎変形症					浦野 和雄 (第1・3週のみ)				浦野 和雄 (第2・4週のみ)	
<専門外来> 口腔心身症外来										高向 和宜 (第3週のみ)

● 形成外科・顎顔面外科

外来 TEL:31-7616/FAX:31-7901

病棟 TEL:33-7756

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
一般/再建/頭の形	守永 圭吾									
一般/頭頸部再建				大石 王						
一般/頭頸部再建/ リンパ浮腫/胸郭変形			右田 尚							
一般/乳房再建/ 頭頸部再建						坂田 憲亮				
母斑・レーザー専門							王丸 陽光	王丸 陽光		
血管腫専門								田中 法瑞		
一般 口唇口蓋裂、小耳症/ 頭蓋顎顔面外科/ 頭蓋底、頭頸部再建/ 美容外科 (完全予約制)					清川 兼輔				力丸 英明	

● 皮膚科

外来 TEL:31-7618/FAX:31-7900

病棟 TEL:33-7677

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
皮膚疾患全般	名嘉真武国 橋川 恵子 古賀 浩嗣 夏秋 洋平 野見山留衣		石井 文人 名嘉真健太 田尻真貴子 嘉多山絵理 野見山留衣 担当医師		橋川 恵子 古賀 浩嗣 武藤 一考 嘉多山絵理 櫻田 芙美		名嘉真武国 (第2・4週) 古賀 浩嗣 (第1・3・5週) 大園 綾花 田尻真貴子		石井 文人 橋川 恵子 古賀 浩嗣 夏秋 洋平 野見山留衣	
悪性腫瘍	名嘉真武国 武藤 一考				武藤 一考					
掌蹠膿疱症	名嘉真武国									
水疱症・ 遺伝性角化症			石井 文人						石井 文人	
水疱症・ アトピー性皮膚炎	古賀 浩嗣				古賀 浩嗣					
アトピー性皮膚炎・ アレルギー性 接触皮膚炎			田尻真貴子	田尻真貴子						
レーザー外来							川村みゆき 荒川 正崇			
脱毛症	夏秋 洋平						大山 文悟			
乾癬脱毛							濱田 尚宏 (第3週)			
遺伝性皮膚疾患										
乾癬					嘉多山絵理					
予約検査予約手術 急患対応		担当医師		担当医師		担当医師		担当医師		担当医師

● 乳腺外科・一般外科総合外来

外来 TEL:31-7612/FAX:31-7612

病棟 TEL:31-7758

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
乳腺・一般外科	唐 宇飛 朔 周子				高尾 優子				朔 周子 唐 宇飛	
予約検査 予約手術		担当医師				担当医師	担当医師			担当医師

●眼科

外来 TEL:31-7621 / FAX:34-9778

病棟 TEL:31-7676

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
初診	吉田 茂生		辻 拓也		門田 遊		吉田 茂生		春田 雅俊	
眼疾患全般 / 再来	佐々木研輔 阿久根穂高 田中満理子		岩田 健作 加藤 喜大 橋本 佳典		春田 雅俊 坂井貴三彦 西原 由華		門田 遊 田中満理子 佐藤 一徳 池田舜太郎		辻 拓也 嵩 翔太郎 小嶋 修生	
[専門外来] 外眼部疾患							坂井貴三彦 橋本 佳典	坂井貴三彦 橋本 佳典 (手島 靖夫)		
[専門外来] 前眼部疾患					佐々木研輔 阿久根穂高 池田舜太郎 石尾 大樹	門田 遊 佐々木研輔 阿久根穂高 石尾 大樹 池田舜太郎				
[専門外来] 黄斑部疾患	春田 雅俊 嵩 翔太郎 小嶋 修生 加藤 喜大	嵩 翔太郎 小嶋 修生 田中満理子 橋本 佳典					春田 雅俊 嵩 翔太郎 阿久根穂高 小嶋 修生 新井 律樹	嵩 翔太郎 阿久根穂高 小嶋 修生 佐藤 一徳		
[専門外来] 網膜硝子体	岩田 健作	吉田 茂生 辻 拓也 新井 律樹 佐藤 一徳								
[専門外来] ぶどう膜炎			(田口千香子)	(田口千香子)		前田 訓志 小嶋 修生 西原 由華				
[専門外来] 糖尿病網膜症									岩田 健作 西原 由華 西住 俊輝 古嶋 慧 佐藤 一徳	岩田 健作 辻 拓也 嵩 翔太郎 加藤 喜大 佐藤 一徳 古嶋 慧
[専門外来] 緑内障			實吉 安信 佐々木研輔 坂井貴三彦 田中満理子 池田舜太郎	辻 拓也 實吉 安信 佐々木研輔 坂井貴三彦 佐藤 一徳 池田舜太郎						
[専門外来] 神経眼科									西住 俊輝 橋本 佳典	
[専門外来] 斜視・弱視			阿久根穂高 迫 菜央子 (渡邊 志穂)	阿久根穂高 田中満理子 (渡邊 志穂)						
[専門外来] ロービジョン									辻 拓也 (第2・4週のみ)	

●泌尿器科

外来 TEL:31-7619 / FAX:31-7187

病棟 TEL:31-7675

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
初診・再診	井川 掌		末金 茂高		末金 茂高		井川 掌		松尾 光哲	
再診	上村慶一郎 築井 克聡		名切 信 小笠原尚之		松尾 光哲 植田 浩介		西原 聖顕 渡辺 晃太		名切 信 末金 宏基	
男性更年期外来							渡辺 晃太 上村慶一郎			
ESWL 外来		渡辺 晃太 大西 聡 伊東 直城		伊東 直城 大西 聡		渡辺 晃太 大西 聡 伊東 直城		渡辺 晃太 伊東 直城		渡辺 晃太 大西 聡

●産科

外来 TEL:31-7710 / FAX:27-7338

病棟 TEL:31-7670

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
初診・再診	横峯 正人 大草 貴史		堀之内崇士 井上 麻実		吉里 俊幸 横峯 正人		坂本 宜隆 武藤 愛		堀之内崇士 宮原 英之	
エコー外来		黒川 裕介 吉里 俊幸				堀之内崇士 武藤 愛		黒川 裕介 横峯 正人		吉里 俊幸 坂本 宜隆
胎児心エコー						寺町 陽三		前野 泰樹 廣瀬 彰子		

● 婦人科

外来 TEL:31-7620 / FAX:27-7338

病棟 TEL:31-7671

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
初診	牛嶋 公生				津田 尚武				西尾 真	
再診	西尾 真 勝田 隆博 堀 洋暢				那須 洋紀 田崎 慎吾 岡村 優				津田 尚武 田崎 和人 和田 紘子	
女性ヘルスケア							和田 紘子 木下 雅 本多加珠美			
不妊外来	三田尾 拓 深川 真弓 藤田 智之		三田尾 拓 深川 真弓		三田尾 拓 深川 真弓 藤田 智之		藤田 智之		三田尾 拓 深川 真弓	
化学療法 CIN			西尾 真	担当医						
子宮腫瘍							担当医			
卵巣腫瘍										担当医

● 脳神経外科

外来 TEL:31-7617 / FAX:27-8241

病棟 TEL:31-7673

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
脳神経外科一般	森岡 基浩 小牧 哲 音琴 哲也 橋本 彩		野口 慶		森岡 基浩 藤森 香奈	小牧 哲	小牧 哲 小牧 哲		音琴 哲也	
脳血管障害 (脳卒中)	廣畑 優 折戸 公彦		廣畑 優		廣畑 優 折戸 公彦	折戸 公彦				
脊椎・脊髄疾患	服部 剛典	服部 剛典							服部 剛典	
脳腫瘍	小牧 哲 坂田 清彦				中村 英夫 坂田 清彦		小牧 哲 坂田 清彦 中村 英夫 小牧 哲	坂田 清彦		
頭部外傷(高次脳)							吉武 秀展			
てんかん						浜崎 禎 ※第3週のみ				
小児疾患					下川 尚子		下川 尚子 音琴 哲也		下川 尚子 下川 尚子	

● 麻酔科

外来 TEL:31-7624 / FAX:31-7872

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
術前紹介・ 周術期管理	担当医師		担当医師		担当医師		担当医師		担当医師	
疼痛診断・ 治療・ ペインクリニック	山田 信一 永田 環 上野 真由	山田 信一 上野 真由	上野 真由	上野 真由	山田 信一 永田 環	山田 信一	山田 信一 永田 環	山田 信一	山田 信一 永田 環 上野 真由	山田 信一

● 内分泌代謝内科・糖尿病センター

外来 TEL:31-7611 / FAX:31-7932

病棟 TEL:31-7668

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
新患	三浦 満美 四方 雅人		梶島 正治 森高かの子		合原 水月		本村 誠一 永山 綾子		井口 志洋 四方 雅人 出宮 睦之	
再来	蓮澤 奈央 大塚 由絵	蓮澤 奈央 大塚 由絵	野村 政壽 永山 綾子 合原 水月	野村 政壽 永山 綾子 合原 水月	井口 志洋 三浦 満美 出宮 睦之	井口 志洋 三浦 満美 出宮 睦之	蘆田 健二 梶島 正治 渡邊千加世	蘆田 健二 梶島 正治 渡邊千加世	春田 寛子 本村 誠一 森高かの子	春田 寛子 本村 誠一 森高かの子
甲状腺細胞診				担当医師						

● 精神神経科

外来 TEL:31-7613 / FAX:31-7912

病棟 TEL:31-7678

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後								
一般	小曾根基裕	小曾根基裕	小路 純央	小路 純央	小曾根基裕		恵紙 英昭	恵紙 英昭	小路 純央	内野 俊郎
睡眠障害	小曾根基裕	小曾根基裕	土生川光成		小曾根基裕	比江嶋啓至	加藤 隆郎	加藤 隆郎	水木 慧	比江嶋啓至
てんかん	本岡 大道	安元 眞吾	本岡 大道	本岡 大道	安元 眞吾	増本 政也	本岡 大道		安元 眞吾	

● 循環器病センター

外来 TEL:31-7628/FAX:31-7706

病棟 TEL:31-7667(内科)、31-7660(外科)

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
循環器一般	福本 義弘 吉田 典子	榎本 美佳	森川 渚	深水 亜子 大野 聡子	福本 義弘 安川 秀雄	西田 憲史 戸次 宗久	榎本 美佳 足達 寿	大野 聡子	石松 高	深水 亜子 本多 亮博 佐々木雅浩
冠動脈疾患			光武 良亮	大塚 昌紀			光武 良亮	横山 晋二		横山 晋二
冠動脈・ 血管新生療法					佐々木健一郎	佐々木健一郎			大塚 昌紀	
末梢動脈疾患						石崎 勇太				
弁膜症・ 冠動脈疾患	仲吉 孝晴		板家 直樹							
不整脈	堀 賢介 服部 悠一				大江 征嗣	大江 征嗣 伊藤 章吾 北村 知聡				
重症心不全・ VAD外来・心筋症				高橋 甚彌	岡部 浩太					
心アミロイドーシス・ 心サルコイドーシス							田原 宣広		田原 宣広	
肺高血圧症					枚山 陽一					田原 宣広
大型血管炎										田原 宣広
院内紹介(外来)	担当医		担当医		担当医		担当医		担当医	
院内紹介 (外来・入院)		担当医		担当医		担当医		担当医		担当医
生活習慣病・高血圧					松岡 秀洋				松岡 秀洋	
腫瘍循環器		芝尾 昂大						柴田 龍宏		
心臓外科			田山 栄基 高木 数実 有永 康一				庄嶋 賢弘			
心臓外科 経カテーテル 大動脈弁埋め込み 術(TAVI)			高瀬谷 徹							
血管外科			大塚 裕之 中村 英司				今井 伸一 古野 哲慎			
成人先天性疾患										須田 憲治
振動病		石竹 達也								

● 内科総合外来

外来 TEL:31-7611/FAX:31-7932

病棟 TEL:31-7757(血液・腫瘍)、31-7665(神経・膠原病)、31-7894(集学治療)

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
脳神経内科	綾部 光芳 立石 貴久		谷脇 考恭 立石 貴久	谷脇 考恭	谷脇 考恭 入江 研一	上野俊太郎	立石 貴久	上野俊太郎	谷脇 考恭 入江 研一	
腎臓内科初診	担当医		深水 圭 担当医		担当医		担当医		担当医	
腎臓内科再診	深水 圭 浦江 憲吾	深水 圭 浦江 憲吾	深水 圭 坂座真琢磨		植田 詩子 森山 智文	植田 詩子 森山 智文	柴田 了 伊藤佐久耶	柴田 了 伊藤佐久耶	甲斐田裕介 松本有里子	甲斐田裕介 松本有里子
血液・腫瘍内科初診			山口 真紀		森重 聡		大屋 周期		山口 真紀	
血液・腫瘍内科 再診	長藤 宏司	岡村 孝 中村 剛之	山口 真紀		長藤 宏司 森重 聡		毛利 文彦	毛利 文彦	長藤 宏司	
リウマチ・ 膠原病内科	井田 弘明 海江田信二郎 古賀 琢真	井田 弘明 海江田信二郎			井田 弘明 新患担当医	井田 弘明 新患担当医			海江田信二郎 新患担当医	海江田信二郎 新患担当医
遺伝外来	吉里 俊幸 堀之内崇士 沼田 早苗	西小森隆太 渡邊 順子 福井 香織 沼田 早苗	吉里 俊幸 渡邊 順子 沼田 早苗	吉里 俊幸 沼田 早苗	吉里 俊幸 沼田 早苗	吉里 俊幸 沼田 早苗	吉里 俊幸 堀之内崇士 沼田 早苗	吉里 俊幸 沼田 早苗		
睡眠医療外来			川山 智隆 森 裕之 和佐野研二郎 水木 慧	松岡 昌信 森 裕之 和佐野研二郎 加藤 隆郎						
もの忘れ外来								森田喜一郎 小路 純央 山下 裕之 児玉 英也 吉本 幸治		
がん集学治療 外来初診		長主 祥子		田中 俊光		三輪 啓介				
がん集学治療 外来再診	三輪 啓介 長主 祥子	長主 祥子	田中 俊光		三輪 啓介 田中 俊光	三輪 啓介	三輪 啓介		長主 祥子	
海外旅行・ワクチン 感染制御科	渡邊 浩	渡邊 浩	坂本 透		三宅 淳	渡邊 浩	渡邊 浩	渡邊 浩	後藤 憲志	

● 消化器病センター

外来 TEL:31-7627/FAX:31-7712

病棟 TEL:31-7666(内科)、31-7758(外科)

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
肝疾患(内科)/ 肝炎・肝疾患全般	中村 徹 佐野 有哉	中村 徹 佐野 有哉	川口 巧 天野 恵介	川口 巧 天野 恵介	古賀 浩徳 増田 篤高	古賀 浩徳 増田 篤高	古賀 浩徳 有永 照子	有永 照子	井出 達也 有永 照子 中村 徹	天野 恵介
上部消化管(内科)/ 食道・胃内視鏡診断 及び治療	井上 博人 福永 秀平	井上 博人 福永 秀平	久永 宏	久永 宏	中根 智幸	中根 智幸	向笠 道太	向笠 道太	福永 秀平 井上 博人	福永 秀平 井上 博人
食道(外科)/食道癌 食道疾患(外科)/ 食道癌	森 直樹	森 直樹			最所 公平	最所 公平			最所 公平	最所 公平
胃疾患(外科)/ 胃癌	青柳慶史朗 石橋 生哉	石橋 生哉 田中 侑哉							磯邊 太郎	磯邊 太郎
胆道・膵臓疾患 (内科)/ 胆・膵腫瘍・ 胆道結石					寺部 寛哉		岡部 義信	岡部 義信	平井 真吾 (第1・3週) 島松 裕 (第2・4週) 寺部 寛哉 (第5週)	
肝臓・胆道・膵臓 疾患(外科)/ 肝胆・膵腫瘍・ 胆道結石			佐藤 寿洋	佐藤 寿洋	久下 亨 後藤 祐一	久下 亨 後藤 祐一	赤司 昌謙	赤司 昌謙	福富 章悟	福富 章悟
肝臓・胆道・ 膵臓疾患(外科)/ 肝胆・膵腫瘍・ 胆道結石(再来)			赤司 昌謙	赤司 昌謙						
下部消化管(内科)/ 大腸内視鏡診断 及び治療	大内 彬弘	大内 彬弘	吉岡慎一郎	吉岡慎一郎	竹田津英稔	竹田津英稔	永田 務	永田 務	桑木光太郎	桑木光太郎
下部消化管(外科)/ 大腸癌・ 炎症性腸疾患	赤木 由人 合志 健一	合志 健一			藤田 文彦	藤田 文彦	赤木 由人		赤木 由人 吉田 武史	吉田 武史
肝移植(内科)										桑原礼一郎
脂肪肝外来 (内科)			川口 巧 中野 暖	川口 巧 中野 暖				川口 巧 (第2・4のみ)		

● 炎症性腸疾患センター

外来 TEL:31-7627/FAX:31-7712

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	竹田津英稔	竹田津英稔	吉岡慎一郎	吉岡慎一郎	竹田津英稔	竹田津英稔			桑木光太郎	桑木光太郎
外科							赤木 由人			

● 肝がんセンター

外来 TEL:31-7930/FAX:31-7712

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	中野 聖士	中野 聖士 城野 智毅	黒松 亮子	黒松 亮子	新関 敬	新関 敬	野田 悠	野田 悠 新関 敬	下瀬 茂男 蒲池 直紀	下瀬 茂男 蒲池 直紀
外科			久下 亨	久下 亨	酒井 久宗	酒井 久宗				

● 呼吸器病センター

外来 TEL:31-7629/FAX:31-7711

病棟 TEL:31-7665(内科)、31-7660(外科)

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
呼吸器内科	川山 智隆 時任 高章 石井 秀宣 小田 華子	星野 友昭 川山 智隆 木下 隆 時任 高章 松岡 昌信 富永 正樹	星野 友昭 富永 正樹 東 公一 松岡 昌信 佐々木 潤 時任 高章	星野 友昭 富永 正樹 東 公一 松岡 昌信 佐々木 潤 時任 高章	東 公一 木下 隆 石井 秀宣 最所 知佳 財前 圭晃	星野 友昭 東 公一 木下 隆 石井 秀宣 財前 圭晃	星野 友昭 東 公一 松岡 昌信 石井 秀宣 真玉 豪士 松岡 昌信	星野 友昭 東 公一 石井 秀宣 真玉 豪士 松岡 昌信	川山 智隆 富永 正樹 木下 隆 時任 高章 島松 文恵	川山 智隆 富永 正樹 木下 隆 時任 高章
放射線科			藤本 公則		藤本 公則		藤本 公則			
呼吸器外科	村上 大悟		樫原 正樹		高森 信三		光岡 正浩 寺崎 泰宏		橋口 俊洋	
睡眠時無呼吸 症候群外来			星野 友昭 川山 智隆 松岡 昌信	星野 友昭 川山 智隆 松岡 昌信						
肺がんセンター	石井 秀宣		藤本 公則 東 公一		高森 信三 時任 高章		光岡 正浩 東 公一		時任 高章	

●耳鼻咽喉科・頭頸部外科

外来 TEL:31-7622/FAX:31-7531

病棟 TEL:31-7674

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
一般	菅野 景子 再来医	菅野 景子	佐藤 公宣 菅野 景子 古賀あかり	古賀あかり	菅野 景子	菅野 景子	再来医 古賀あかり	古賀あかり	再来医 菅野 景子	古賀あかり
一般・腫瘍	千年 俊一				千年 俊一	深堀光緒子			小野 剛治	小野 剛治
喉頭(音声・嚥下)・腫瘍			梅野 博仁 栗田 卓	栗田 卓	深堀光緒子				梅野 博仁	
耳・鼻・副鼻腔 めまい					三橋 亮太				坂田 美子	
睡眠・いびき					佐藤 公宣					
耳・小児難聴							田中久一郎 三橋 亮太	田中久一郎 三橋 亮太		

●整形外科

外来 TEL:31-7615/FAX:31-7877

病棟 TEL:31-7672

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
一般	森戸 伸治 松尾 篤志		高田 寛史 中島帆奈美		不動 拓真		松浦 充洋 高田 寛史		松尾 篤志 中島帆奈美	
脊椎	佐藤 公昭 横須賀公章 柁元佑太郎	佐藤 公昭 横須賀公章			山田 圭 柁元佑太郎					佐藤 公昭 横須賀公章
外傷・手外科			吉田 史郎				吉田 史郎		松浦 充洋	
腫瘍							平岡 弘二 濱田 哲矢	平岡 弘二 濱田 哲矢	濱田 哲矢	
側弯症			森戸 伸治 柁元佑太郎							
小児整形 救命					中村 英智				松垣 亨	白濱 善彦

●緩和ケアセンター

外来 TEL:31-7661/FAX:31-7661

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
緩和ケア外来									山田 信一	

●放射線科

外来 TEL:31-7627/FAX:31-7712

病棟 TEL:31-7894

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
放射線治療	宮田 裕作		村木宏一郎		服部 睦行		淡河恵津世		明田 亮輔	
画像診断 IVR	田中 法瑞	田中 法瑞 小金丸雅道								
消化器画像診断 IVR(画像下治療)			東南 辰幸				小金丸雅道		小金丸雅道	

令和4年(2022年)度 休日PETがん検診のご案内

ご好評をいただいております休日PETがん検診を、昨年度は新型コロナウイルス蔓延対策のために実施できませんでしたが、今年度は下記の日程で実施することに致しました。ぜひこの機会にご利用ください。

実施日

2022年9月18日(日)、10月23日(日)
2023年2月26日(日)、3月19日(日)

Q1 PET検査とは?

PETとはPositron Emission Tomography(陽電子放出断層撮影)の頭文字をとった名称です。がん細胞は正常細胞に比べて活動が活発なため栄養であるブドウ糖を多く取り込む性質があります。この性質を利用して、ブドウ糖類似体に放射性同位元素をつけたPET検査薬(FDG)を人体に投与して、がん細胞に集まったFDGから放出された放射線をPET-CT装置で撮影します。CTやMRIが病変の形を画像化するのに対し、FDGを用いたPET検査は動き(機能)を調べることができるため、主にがんの病期診断や転移・再発診断に用いられます。検査を受けられる方の負担も少なく、がんの早期発見にも貢献する検査法です。

Q2 PET検査の流れについて教えてください

- 検査の前に6時間以上の絶食をお願いします。
- FDGを静脈に注射します。
- FDGが体内に行きわたるために、1時間程度安静にします。
- PET-CT装置で撮像します。(約20分間)
- 撮像した画像をもとにPET認定医が読影し診断します。

より詳しく知りたい方やPETがん検診をご希望の方は、以下のお問合せ先までお気軽にご相談下さい。

お問合せ・お申し込み方法

URL <http://www.hosp.kurume-u.ac.jp/pet/>
連絡先 0120-36-9849 (PETセンター)
受付時間 8:30~17:00 (平日)



GE社製PET-CT装置
Discovery MI

今年度は、R4.8.11(木)、R4.9.19(月)、R4.11.23(水)、R4.12.29(木)、R5.2.23(木)、R5.3.21(火)を、開院いたします。